

ヒアリングの進行等について ～令和5年度政策評価・施策評価～

- 第2回部会では、下記の2施策について審議（ヒアリング）を行う。
- 事前に基本票を確認することとしているため、各施策の概要説明は省略する。
- 円滑に審議（ヒアリング）を進めるため、質問は可能な限り1問1答形式とする。
- 1施策につき、審議（ヒアリング）時間は25分とする。
- 審議時間の延長は行わないため、ヒアリング終了の時間となった場合は、進行（部会長）の指示に従い、速やかに質問を切り上げる。
- 審議時間が限られているため、判定を行うために必要な質問に厳選する。
- 質問への回答は、施策評価担当課室が中心となって行うが、必要に応じて目標指標担当課室や推進事業担当課室も行う。

第2回部会におけるヒアリング対象施策

- (1) 施策 3 地域の底力となる農林水産業の国内外への展開
- (2) 施策 15 環境負荷の少ない地域経済システム・生活スタイルの確立